

広報 えびな

発行・海老名市役所
〒243-04海老名市国分 155
編集・秘書広報課
☎31-2111 (代)

世帯と人口
昭和61年3月1日現在
世帯 29,044世帯 (+22)
人口 93,891人 (+90)
男 48,303人 女 45,588人

毎月1日・15日発行

第4回 公民館まつり

4月12日(土)・13日(日)
市立中央公民館・市文化会館
市立総合福祉会館で

活動の成果を見てネ

プログラム

内容	日	時間	会場
囲碁(参加自由)		10:00~16:00	福
将棋(参加自由)			公
模型電車の実演	12日	10:00~13:00	公
簡単な工作(参加自由)	13日	13:30~15:30	
ヨーガの公開練習(参加自由)	13日	13:30~14:30	福
仏像彫刻の実演		14:00~16:00	公
子供映画まつり アニメ「ムーミン」「一休さん」(入場自由)	12日	15:00~16:30	福
	13日	10:00~11:30 15:00~16:30	
藤工芸を作ろう(参加自由、材料費600円)	12日	10:00~12:30	公
御茶席・茶道実演(参加自由)	13日	10:00~14:30	

四月十二日、十三日の両日、市立中央公民館ほか二会場で「第四回公民館まつり」を開催します。公民館活動の発表の場として定着したこのまつりに、ぜひ、ご来場ください。

出発進行!

去年初登場した模型電車は、子供たちに大好評。今回も、中央公民館1階ロビーで運転します。

市立中央公民館は、昭和五十五年、市文化会館と共に開設して以来、文化活動、学習の場として、多くの市民のみなさんに利用されています。公民館まつりは、こうした公民館利用者および団体が活動の成果を発表する場として年一回設けられている催しで、規模、参加団体ともに年々増大しています。

今年四十七団体が参加して、さまざまな分野からの展示発表を行うほか、手作りお菓子や七宝焼などのバザー、青空市や自由に参加できるヨーガの公開練習、囲碁・将棋の対局、子供向けアニメの上映なども行われます。ぜひ、ご来場ください。市立中央公民館では過去六年間に、みなさんの要望を反映して百四十八の各種講座を開講し

47団体が参加

展示発表の部

たほか、講演会、映画会などを行い、これらの催しに約五万三千人が来館しました。特に公民館講座では、講座終了後も次々にO.B.会が結成され、現在四十九のO.B.会が市立中央公民館を利用して、活動と会員相互の交流を続けています。

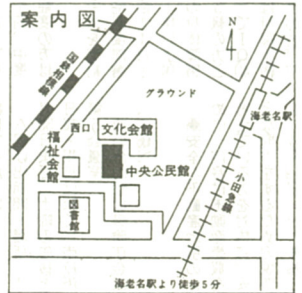
バザー・青空市

マドレーヌ・さくらもち・クッキー・山菜おこわ・梅ジュース ※おしるこ	12日	10:00から 公西側入口 で。 ※のみ 公3階
酒まんじゅう・七宝焼・パッチワーク・和紙人形・ふきんなど エクレア (13:00から) ※和菓子とお茶 (13:00から) ケーキ・紅茶・おこのみ焼	13日	
青空市 季節の新鮮な野菜を市価より廉価で	12日 ~13日	

ムーミン会える!

子供映画まつり
「ムーミン」「一休さん」を上映
12日(土) 15:00~16:30
13日(日) 10:00~11:30
15:00~16:30
市立総合福祉会館で

入場自由



注)公は市立中央公民館。福は市立総合福祉会館。

総合体育館建設を計画

61年度の市長施政方針

六十一年度の海老名市政の方向を示す「市長の施政方針」が三月四日、市議会定例会で明らかにされた。左藤市長は、六十一年度は、二十一世紀に向けて大きく一歩を踏み出す年と位置づけ、「活性化のあるまちづくりと同時に、豊かな調和のとれた都市づくりを目指す」と強調した。

21世紀に向け前進

市長は市議会の三月定例会で六十一年度の施政方針を明らかにした。この中で、市長は「本年度は、市制施行十五周年であり、二十一世紀に向けて、第二次総合計画の中期基本計画の初年度であり、二十一世紀に向けて大きく一歩を踏み出す年」と述べた。



左藤 究市長

六十一年度を次のように位置づけています。「本年度は、市制施行十五周年であり、二十一世紀に向けて、第二次総合計画の中期基本計画の初年度であり、二十一世紀に向けて大きく一歩を踏み出す年」と述べた。



整備が進む海老名駅周辺

え、毎年のように小・中学校を新設し一応一段落した。若い都市、青年都市といえる本市は、都市基盤が整ったといえる。三つの観点に立って、将来に悔いを残さない計画の行財政運営をすることが必要と述べた。

公園などを整備

六十一年度の予算額は表のとおりですが、主な施策について市長は第二次総合計画の五つの将来目標に従って具体的に説明を行いました。

自主財源が70%

「市税は、法人市民税に若干の心配はあるものの、前年度より一〇・四%増見込み、百十八億六千九百三十三万円となった。歳入全体の七割近くになり、自主財源の比重を増した。

会計名(区分)	本年度予算額	前年度当初予算額	伸び率
一般会計	1,701,300	1,608,700	5.8%
特別会計	221,196	207,664	6.5
一般会計	3,669	3,735	-1.8
下水道事業	212,410	185,997	14.2
老人保健医療事業	174,600	139,377	25.3
計	2,313,175	2,145,473	7.8

61年度の主な施策

- 都市基盤整備の推進**▷都市公園 東柏ヶ谷近隣公園や大島記念公園の整備。▷都市空間の創造 みどり基金の創設、既存生け垣の保存奨励と鎮守の森保全制度の発足。▷道路事業 街路大谷線第2トンネルの建設、幹線道路や一般生活道路の整備。
- 生活環境の向上**▷美化推進 夏期のゴミ収集を週3回実行、集団資源回収実施奨励事業の拡大。▷公害対策 厚木基地飛来機の騒音対策。▷消防防災 救助工作車や消防ポンプ車などの更新、広域避難場所防災備蓄倉庫の設置、消防庁舎用地購入。
- 福祉の充実**▷障害者福祉 共同作業所への運営費の助成、わかば作業所の拡充、機能回復訓練や入浴サービスの内容充実。▷老人福祉 わたし老人や虚弱老人などに対する福祉サービスの充実、一時入所措置の拡充。▷国民健康保険 助産費や葬祭費の引き上げ。
- 産業の振興**▷農業の振興 荒廃農地の活用と集約化、コンバインなど大型機械器具の整備。▷商業の振興 商店街共同施設設置補助金や中小企業団体事業資金利子補給。▷工業の振興 住工混在を解消するための工業集約化の促進。▷労働関係 中小企業に働く方の実態調査を行い施策の検討。
- 教育文化の高揚**▷教育環境 教育相談員を教育センターに配置、全中学校にパーソナルコンピュータを導入、海老名中学校の防音復旧工事の施行。▷社会体育 市民要望の強い総合体育館建設のための調査・設計と用地買収。▷社会教育 市民音楽祭の開催、国分寺史跡地の保存計画を策定し暫定的な整備の実施。
- 行財政の充実** 庁舎建設のための調査・設計委託、コミュニティ形成のための「場」づくりの推進、市制15周年を記念して、広報えびなの充実や市勢要覧・ガイドマップの発行。



体育館で「良い汗」流れた(今泉中学校で)

おしゃべりピー子

獵犬のジョンと 犬の仲良し……



黒坂さんに助けられたムクドリ

野鳥のムクドリが「おなかすいたかよ」(ムクドリ)とつぶやいて、おしゃべりなムクドリと仲良しなピー子とが仲良く話しています。

「主人と話すのですが、ピー子が仲間のムクドリと遊んでいるとき、人間言葉を話したらムクドリはびっくりするだろうね」とピー子は笑っていました。

二月十四日、柏ヶ谷の長ラサ守るため、一定区域内の地権者が、建築物の用途、高さ、敷地面積、境界からの距離などを自ら法律により厳しく規制した協定で、建築基準法などに定められた建築協定は、住み良い環境を

住み良い環境へ

柏ヶ谷で建築協定結ばれる

二月十四日、柏ヶ谷の長ラサ守るため、一定区域内の地権者が、建築物の用途、高さ、敷地面積、境界からの距離などを自ら法律により厳しく規制した協定で、建築基準法などに定められた建築協定は、住み良い環境を

春の全国交通安全運動

4月6日～4月15日

新入学(園)児を交通事故から守ろう



「これぞやっとうとひと安心」と思いたいところですが、初めて道路のさなかを一人歩きしてゆく子供たちは、車社会ではほんの初心者。親やドライバーの暖かい監護の目がまだまだ必要です。

交通標識はみんなのもの

交通標識が壊れていたり、倒れていたら、お近くの派出所か陸間警察署交通課(☎56・0110 内線341)まで連絡してください。

今月のフタバ

「各役員が積極的になつてくれるので、私はまじめに受けて、市立中央公民館で開かれる第四回公民館まつりの実行委員長、杉崎清さん。

積極的にピーアール

参加して、四月十二、十三日の同日開かれる。杉崎さんと公民館との結びつきは、

風景画を好んで描く、水墨

画の魅力は、濃淡が生み出す微妙な味わいだといふ。奥さんと長女夫婦、それに孫二人と同居。孫と一緒に書道の練習するのを楽しんでいる。孫に教えるうちにその友

第4回公民館まつり実行委員長

杉崎 清さん



中新田住、六十五歳。

4月の青空市

新鮮な野菜を安く

市内で生産された新鮮な野菜などを市価より約2割安くみなさんに提供します。

毎月日曜 朝7時頃から 第三日曜を除く

スコアブック

中新田SCが優勝

少年サッカー選手権



優勝した中新田SCのイレブン

三月二十三日の大震災に際して、市民のみならず多くの問い合わせがありました。当日、市役所の電話が混雑してご迷惑をおかけしました。お詫言申し上げます。

583

情報は秘書広報課

市役所 千243-04 海老名市国分155 ☎31・2111(代)

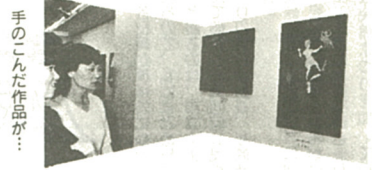
市役所から

市立図書館では、図書の新着点検のため4月15日から22日までの8日間休館します。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

市役所から

返却期間が4月13日以前になっている図書は、必ず期限内に返却してください。

フォトピックス



手のこんだ作品が...

力作が33点

三月五日から九日まで、二
チイ海老名文化ホールで、
市立柏ヶ谷中学校(石井正校
長 生徒数九百十四人)の卒
業制作展が開かれた。
同展は、今年卒業した生徒
が二学期の間を通して、美術
の授業の一環として制作した
もので、今年でちょうど十回
目。中村教頭、木村・原田教

シナー防止対策

防火指導員らが伐採作業
木が茂ってまわりから見え
ないため、青少年が入り込ん
でシナーやボンドなどを吸
っている場所があり、防火指
導員らが三月九日に竹などの
伐採をして中を見やすくした。
場所は座間境の土今泉三
丁目相模山九里の土手。以前か
ら防火指導員が同所のパトロ
ールなどを行ってきた。しか
し後を絶たずに所有者の
了解を得て、今回の措置とな
った。



まわりから見やすく

広場ができた

河原口に小田急の協力で

小田急厚木駅下り側ホ
ムの南側にゲートボールや子
供たちのドッジボールなどが
出来る広場が誕生した。
同所はかつて厚木駅のホ
ムだったところで、ホームが
北側に移ってからは、資材置
き場などになっていた。ここ
ろが、同地区には子供たちや
お年寄りが憩う場所が少ない
チームは、優勝五回を数える

ので、広場的なものが欲しい
と市に要望があり、市から小
田急電鉄に同所に広場の設
置を要望していた。
小田急電鉄ではこれに応
えて、敷地九百六十三平方
メートルにゲートボールコート一面、
砂場、鉄棒、便所、フェンス
などを整備し、市に無償で貸
与した。
三月九日に開所式が行わ
れ、地元河原口老人会(松野
啓介会長)ゲートボール部が
記念の紅白試合を行った。同
チームは、優勝五回を数える



ホームから観戦も

諭の三人が指導にあたった。
今回出品されたのは三十三
点。これらの作品は全てホス
ターカラーで描かれており、
手のこんだものばかりだっ
た。テーマも「Question」
「Innocence」といった抽象
的なものから、立体感あふれ
る構成図までさまざま。

講座のススメ

応募は4月25日まで

申し込み・問い合わせ
市立中央公民館
住所 上郷4の2
32-3231

<申し込み> 往復はがきに科目、住所、氏名、
年齢、電話番号を記入して、4月25日(必着)
までに市立中央公民館へ。受講料は無料で教材費だけ自己負
担。定員を超えた場合抽選。結果ははがきで。

公民館講座

科目	内容	期間	曜	時間	回	人員	講師
料理	季節の家庭料理	5/2-5/6	月	10:00-13:00	8	32	料理研究家 窪田 久乃
巡回料理	健康づくりと お弁当づくり	5/7-5/11	水	"	5	40	料理研究家 永山 和子
語学	フランス語 入門	5/2-5/8	月	19:00-20:30	12	30	古川アニック
おし葉美術	身近な自然を おし葉に	5/9-5/11	金	10:00-12:00	10	20	おし葉美術師 花家 良雄
ペン習字	実生活に役立つ つづき習字	5/9-5/11	金	"	"	30	有馬高校講師 美浦 春泉
自然科学	花と人との かかわり	5/9-5/11	土	13:30-15:30	5	50	(財)進化生物学 研究所 湯浅 浩史
郷土を学ぶ	海老名の移り かわりと石仏	5/12-5/14	月	10:00-12:00	10	30	郷土史研究家 池田 武治 藤崎 隆

市民教養大学講座

大学講座	西洋の詩を 鑑賞	5/9-5/10	水	10:00-12:00	10	50	青山学院大学教 授 岡 三郎
------	-------------	----------	---	-------------	----	----	-------------------

青年教室

青年教室	料理・おし 葉・エアロ ビクス	5/9-5/11	土	14:00-16:00	10	30	NHKTV体操 アシスタント 前田 明美ほか
------	-----------------------	----------	---	-------------	----	----	------------------------------

*場所は、巡回料理だけ泉中学校で、他はいずれも市立中央公民館です。

3月27日～4月20日

温故館特別展

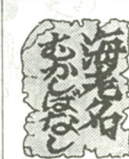
「相模国分寺」

復元模型の完成を記念

入場無料
月曜休館

次に金堂跡の礎石であるが、
往古は三十六個、大正年間の調
査では現存十八個、近年散失六
個との記録がある。金堂の東端
はかつて横浜地方務局海老名
出張所、俗にいっ登り石の建物
がすれすれに建っていたので、
東の列の中心の石は、もしがす
るとこの建築の跡失われたのか
も知らない。
この外「あそここの家の礎石は
国分寺のものだ」と向人かの古
老に聞いたことがある。私も少
年のころそれらしい二個の石を
目撃しているが、真偽のほどは
わからない。
十八個残存していたものがい
まは十五個に減っている。何で
も戦中戦後の食料難時代に耕作
の邪魔になるからと埋めたのか
あるというわけがある。将来
歴史公園にでもする時は、欠け
たところをボーリングして
確かめたいに復したいものであ
る。

大正時代は十五個、現存は十三
個である。それらの礎石中、西
方の五個はその握え方が低く、
位置も乱れている。これは寛政
年間(一七八九-一八〇一)こ
れに掘蔵(うごくら)が建てら
れたから、その時に掘り下げた
ものらしい。掘蔵があったこと
は、ここから西方のいわゆる九里
の土手下に掘蔵下(おくらした)
という古い地名が実証している



第134話 相模国分寺の礎石の行方(中)

道祖神様がちゃんと載ってい
た。とても不釣り合いで奇異に感じ
ていた。何でも明治三十九年
例の忠魂碑建立の際、運搬中に
落としてしまし置き去りにされ
たものを利用したのだという。
明治から昭和へかけて
の文豪徳富蘇峰先生
は、かつて海老名を来遊
の際この有様を見て、
村長はじめ村のお歴々



現在15個ある金堂跡の礎石

海老名むかしむかし
☎33-3838
電話で海老名の昔ばなしが聞けます。
※～※ 第19話 海源寺のタヌキ
※～※ 第20話 真鯨

(どう)の絵や武運長久の文字
をお願いし折掛(きょう)して
いただいた。このことを聞き伝
えたのであった。
これがやがて講堂の礎石に影
響を与えようとは。
(池田 武治)
(注) 逆川は、大化の改新の
ころにつくられたという農業用
水路兼運河。目久尻川から水を
ひき、途中から北方に逆流させ
たところからこの名が付いた。
また逆川という地名も生まれ
た。

訂正 第百三十二話中
「明治三十七八
年の戦役」と訂正します。